

事前のお知らせ



江古田ミツバチ・プロジェクト ハチミツスイーツの優秀作品発表会
「練馬産ミツバチと洋菓子の物語」を開催します

と き 3月12日(土) 午後2時~午後4時(午後1時30分開場)

と ころ 石神井庁舎5階(練馬区石神井町3-30-26)

12日、江古田ミツバチ・プロジェクトは、石神井庁舎5階(石神井町3丁目)で、ハチミツスイーツの優秀作品発表会「練馬産ミツバチと洋菓子の物語」を開催します(先着100名、入場無料)。(練馬区共催)

第一部の講演会では、講師として「銀座ミツバチプロジェクト」の副理事長である田中淳夫(たなかあつお)氏をお招きし、養蜂を通じて、どのように地域活性化や環境啓発事業を展開してきたのかについてご講演いただきます。

第二部では、昨年12月から本年1月にかけて公募した、「練馬産ハチミツ」と「練馬の特産品」を合わせた新しいハチミツスイーツのアイデア全41点の中から、優秀作品7点を発表します。また当日は、ホテルカデンツァ光が丘(高松5丁目)のパティシエが作成したハチミツスイーツの試食会も行います。

当日の様子をぜひ取材していただきますようお願いいたします。



▲イベントのチラシ

【当日の内容】

- ◆ 14:05~15:00 講演会「ミツバチによる環境啓発・改善と効果的なハチミツ名品開発」
(講師：NPO 法人銀座ミツバチプロジェクト副理事長 田中 淳夫 氏)
- ◆ 15:10~15:25 公募ハチミツスイーツ優秀作品表彰式
- ◆ 15:25~15:30 優秀作品講評
- ◆ 15:30~15:45 商品化候補作品試食会

【江古田ミツバチ・プロジェクトとは(代表：谷口紀昭(たにぐちとしあき)、会員数60人)】

平成22年3月から地元商店街、環境団体、学生で活動をスタートし、環境指標動物であるミツバチの飼育によって環境問題を考えるため、区内の武蔵大学の校舎でミツバチの飼育をはじめました。以来、地域の活性化を目指し、ハチミツを使ったスイーツ作りなどにも取り組んでいます。平成23年には、オール東京62市区町村「環境活動コンテスト」で、地域の商店街と連携した取り組みで優秀賞を受賞し、メディアでも数多く取り上げられました。今年度からは、ミツバチの受粉活動を通じたブルーベリーの育成などにも力を注いでいます。

【参考】講師：田中淳夫氏について

「特定非営利活動法人 銀座ミツバチプロジェクト」の副理事長。養蜂家との出会いがきっかけで、2006年から銀座にある紙パルプ会館の屋上で養蜂をスタートしました。プロジェクトの活動範囲は全国に広がり、2012年には農林水産省の「食と地域の『絆』づくり」の優良事例に選定されました。

現在同プロジェクトは、農業生産法人にもなっており、田中氏はその代表取締役を務めています。



▲講師を務める
田中 淳夫 氏

【問い合わせ】練馬区 環境部 環境課 環境計画推進係 電話03-5984-4702